2008 年度アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名［一之江第二小学校￥］　　担当教諭［永井　亜紀子　］			
児童生徒の学年・クラス・参加人数：［　　６年　１～４組１３０名］［　　年　　組　　名］［　　年　　組　　名］			
実施期間：２００８年　４月　～２００９年　３月			
交流：無・有（国名[ベトナム] 学校名[チルドレンズ・パレス] 学年[　] 担当教諭[　　]）			
実施教科・時数 ・関連させたものをすべて ・総合学習では（英語活動環境）など具体的に	教科	単元名	時数
	図工	展覧会の装飾作品づくり	８時間＋α

■作品について教えてください。

題（テーマ）	自分の国の文化を象徴する風景
絵に込めたメッセージ	自分の国の伝統的な文化を相手の国に伝えるようにし、相互の国の理解を深める。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	2008/3 2008/4	・自分の学校や文化などをベトナムの子どもに紹介する絵を描いた。ベトナムの子どもに対する質問を考えた。(日本側) ・日本の子どもが描いた絵を見て、感想や質問を考えた。（ベトナム側） ・	・自分の国のことを相手に伝えるために絵を描いた。 ・日本の子どもが描いた絵を関心を持って観ていた。	図工
情報収集	2008/7	・夏休みの宿題として、壁画の原画を考えた。（日本側）	・夏休み中に各自で絵の内容を考えた。みんな様々な絵を考えていた。	図工
テーマ検討	2008/3	・互いの国の担当者同士で決めた		
制作	20089　～11 2008/8	・実行委員を中心に下絵を決め、布に描き写す。図工の授業中に全員で少しづつ着色する。 ・先生と生徒で制作（ベトナム側）	・大きな布にいつもと違う絵の具で描くこと、また、みんなで協力してつくることを楽しんでいた。	
鑑賞	2009/11	・校内展覧会で展示の際に鑑賞する。（日本側） ・作品の写真を観て、日本の絵に対する質問を考える。（ベトナム側）	・出来上がった２つの絵を興味深く鑑賞していた。相手の国と自国の違いなどを感じ取っていた。	

■学習目標と成果はどうでしょうか？（順位は重視したものから順に１～５まで記入してください。順位のつかないものも記入してください）

（５：とても身についた　４：身についた　３：どちらともいえない　２：あまり身につかなかった　１：まったく関連がなかった）

順位	つけたい力・指導目標	先生の手応え	そう感じた場面・理由
	コミュニケーション・スキル	５・４・●３・２・１	英語などを使っての直接的な交流はなかったが、お互い母国語で感想や質問を伝え合った。
	情報活用能力（収集・発信）	５・４・●３・２・１	・自分の国のことを調べることができた。
５	人間関係をつくる(交流相手･学級内)	５・４・●３・２・１	・　ベトナムとの交流ができた。
３	協同作業をする力（役割・段取り）	５・４・●３・２・１	日本の実行委員の児童が非常にがんばった。 ・ほとんど自分が段取りの指示をした。
１	異文化の理解	５・●４・３・２・１	・絵や質問を通してお互いの国のことを理解できた。
２	自文化の理解・自分を見つめる	５・●４・３・２・１	・日本の良さを実感できた。
	表現力	５・４・●３・２・１	・絵の具の使い方などを習得できた。
	学習を追究する意欲	５・４・３・●２・１	・自分たちで追求するというよりは、言われたことをするという感じだった。
４	作品を鑑賞する力	５・●４・３・２・１	・興味深く鑑賞し、感じ取っていた。

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
・　自分の国の文化やその良さを実感できた。 ・　子どもたちに国際的な交流を体験させることができた。	・本校側の制作では、他の教員をあまり巻き込めなかったので、次に行うときはできるだけ他の教員と共同で取り組みたいが、時間の関係上難しい。 ・130 人での取り組みだったので、一人一人の関わる時間がが少なかった。 ・制作過程での交流がなされなかった。

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

今回このプロジェクトにめぐり合い、１ 年を通してベトナムとの交流をできたことに感謝しています。本校は日々の学習をこなすことに手一杯で、新しいことに取り組むことが少ないので、このような企画を実行したことは、教員にも児童にも何かしらの刺激を与えられたのではないかと思います。実行するのは大変でしたが、結果学校全体の雰囲気が盛り上がったと思っています。今後も本校とベトナムとの交流を続けていきたいと思います。